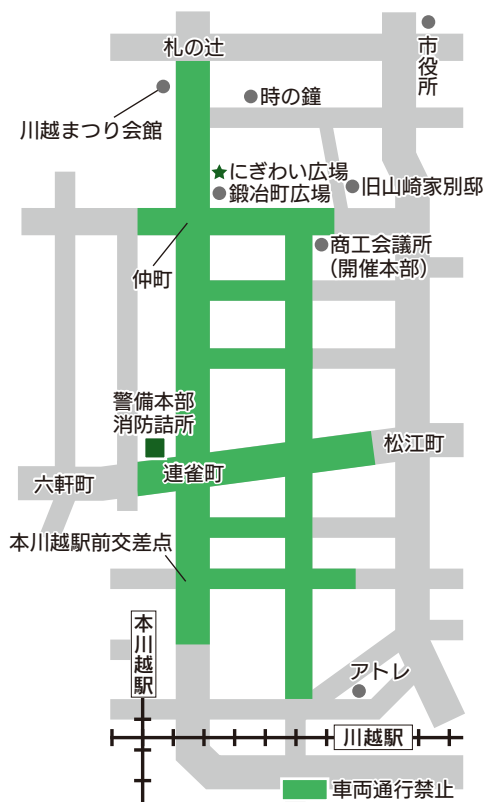


川越百万灯夏まつり 7/27(土) 28(日)

川越百万灯夏まつり実行委員会
(川越商工会議所内)
☎229-1810 ☎225-2101



* 両日とも午後4時から9時まで本川越駅周辺から札の辻交差点にかけて交通規制を行います。

27日(土)のイベント

- おまつり屋台(居囃子)
- 打ち水風情

28日(日)のイベント

- 川越ゆかりの時代行列
= 川越まつり会館前～連雀町交差点／
午後4時15分～

27日(土)・28日(日)のイベント

- OH!通りゃんせKAWAGOE
= 本川越駅前～連雀町交差点
27日 = 午後4時20分～、28日 = 午後6時～
- にぎわい広場 = 午後4時～
- お囃子競演会 = 鍛冶町広場／午後4時5分～8時15分
* 鉄砲隊通過時は一時中断
- 百万灯夢灯ろう = 午後4時30分～
- 商店街催物 = 午後4時～

日ごろからできる準備

ハザードマップの確認

■ 早期の立ち退き避難が必要な区域の確認

川越市水害ハザードマップには、浸水が想定される区域や水害時の危険箇所が掲載されています。

特に想定浸水深が3m以上の「浸水想定区域」や「家屋倒壊等はん濫想定区域」は早期の立ち退き避難が必要な区域のため、必ず確認してください。



Check!

■ 水害ハザードマップの配布

ハザードマップは、防災危機管理室(本庁舎4階)・河川課(小仙波庁舎2階)・事業計画課(上下水道局2階)・市民センターで配布しています。

また、市ホームページの「小江戸川越マップ」でもハザードマップの情報が確認できます。



詳しくは、河川課 ☎224-6041 ☎224-8804にお尋ねください。

風水害への備え

「マイ・タイムライン」の作成

マイ・タイムラインとは、これから起こるかもしれない水害等に対し、一人ひとりの家族構成や生活環境に合わせた自分自身の避難計画です。あらかじめ時系列に沿って「いつ」「誰が」「何をするか」決めることで、いざというときに慌てず、安全な避難への手助けになります。



マイ・タイムラインは、市ホームページからダウンロードできます

土のうステーションの確認

浸水への応急対策として、土のうステーション(簡易土のう置き場)を、寺尾地区などに設置しています。必要に応じてお持ちください(返却不可)。



詳しくは、道路環境整備課 ☎224-6029 ☎222-6017にお尋ねください。

防災ラジオを低額で譲渡します

災害時に市が発信する緊急放送(避難情報、気象特別警報、Jアラート放送など)などをラジオ川越(コミュニティFM局・88.7MHz)の電波を利用して放送する防災ラジオを市が購入費用の一部を負担し、有償譲渡します。このラジオは、電源オフの状態や他局の放送を聴取中でも自動で緊急放送を最大音量で流すことができます。いざという時に情報を聞き漏らさないよう、この機会にぜひご準備ください。

なお、今年度は500台を準備していますが、申込多数の場合は、災害警戒区域内居住者や避難行動要支援者のうち、スマートフォン等の防災情報入手手段を所有

防災危機管理室 ☎224-5554
☎225-2895



していない方を優先の上、抽選で販売を決定します。
対象…市内在住、市内に事業所等を有する法人または個人事業者、自治会または任意団体
経費…災害警戒区域内居住者または避難行動要支援者のうち、スマートフォン等を所有していない方＝2,500円▶その他の方＝4,000円
申し込み…同室(本庁舎4階)・市民センター・川越駅西口連絡所または市ホームページにある申込書に必要事項を記入の上、7月1日(月)～26日(金)(消印有効)までに電子申請・郵送または直接同課(郵送の場合は〒350-8601川越市役所防災危機管理室)

防災危機管理室 ☎224-5554 ☎225-2895

台風や集中豪雨で、河川の氾濫などの災害が発生することがあります。

日ごろから風水害への知識を身に付け、「自らの命は自らが守る」意識のもと、適切な避難行動がとれるように備えることが大切です。

「避難指示」で必ず避難！

警戒レベル	避難情報等	とるべき行動
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
～ ＜警戒レベル4までに必ず避難！＞ ～		
4	避難指示	危険な場所から 全員避難
3	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難
2	大雨・洪水注意報	自らの避難行動 を確認
1	早期注意情報	災害への心構えを 高める

*警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

分散避難の検討

避難先は、避難所だけではなくありません。安全な親戚・知人宅に避難することも検討してください。

i 防災情報の入手手段の確認

地震や大雨などの災害が発生し、または災害が発生するおそれがあるときに、避難指示などの避難情報等の防災情報をさまざまな手段で市民の皆さんにお知らせしています。



🐾 ペットの同行避難

市で開設する全ての避難所でペットを連れた避難者を受け入れています。

避難する場合には必ずケージ等に入れ、ペット用の食料、リード、トイレ用品など飼養に必要なものを持参してください。

*居住スペースとは別の「ペット専用スペース」で飼養してください。



ペットの
同行避難



人とペットの
災害対策

風水害が発生したら

- 気象情報(テレビ・ラジオ等)や市などからの情報に注意しましょう
- 近所に住む高齢者や障害のある方に声を掛け、情報を伝えましょう
- 増水した河川等、危険な場所には絶対に近づかないでください

🚶 避難のポイント

避難とは「難を避ける」こと、つまり安全を確保することで、避難行動には次の3種類があります。



なお、安全な場所に居る人は、避難所に行く必要はありません。

■ 緊急安全確保

災害が発生・切迫し、立ち退き避難を安全にできなかった場合に、命の危険から身の安全を可能な限り確保するため、今居る場所よりも相対的に安全である場所に直ちに移動することです。

具体的には、緊急的に近くの堅固な建物へ退避することや、屋内の少しでも浸水しにくい高い場所に移転することなどが挙げられます。

■ 立ち退き避難

避難所等の安全な場所に避難することで、避難行動の基本です。
* 豪雨時の屋外移動は車も含め危険です。早めの行動を心がけましょう。また、避難の際は、可能な限り飲料水など必要なものを持参しましょう。

■ 屋内安全確保

浸水の危険があっても、①洪水により家屋倒壊のおそれが高い区域に入っていない、②浸水する深さよりも高いところに居る、③水・食糧などの備えが十分あり、浸水しても水が引くまで我慢できる場合や、避難に危険が伴う状況(夜間の強風雨など)では、自宅の上階にとどまって安全を確保することも可能です。

* ①、②はハザードマップで確認できます。



- 防災行政無線
- 市ホームページ
- 川越市公式 SNS (X、フェイスブック、LINE)
- 登録制の川越市防災情報メール
- 緊急速報メール
- テレビやラジオ など



大好評！

ペット防災の講習会 まだまだ依頼受付中！



広報川越3月号で紹介した小江戸ペット防災チームの「ペット防災」に関する講習会の依頼を受け付けています。ペットの有無にかかわらず、平常時から皆で考え、備えることの重要性を動物愛護推進員が分かりやすく伝える人気の講習会です。講演の依頼は、川越市保健所食品・環境衛生課 ☎227-5103にお問い合わせください。

